

予算特別委員会

●質疑者

9月21日(木)



こちらから録画映像をご覧いただけます。

- 高橋 勝則 (いばらき自民党)
- 二川 英俊 (国民民主党)
- 村本 修司 (公明党)
- 設楽 詠美子 (立憲いばらき)
- 長田 麻美 (日本維新の会)
- 小松崎 敏紀 (いばらき自民党)
- 星田 弘司 (いばらき自民党)

https://ibaraki-pref.stream.jfit.co.jp/?tpl=gikai_result&gikai_id=165

ブランド水産物の海外展開も検討する。(ほかに、技能の伝承のための若手技能者の育成、教員不足への対応なども質疑)

村本修司委員(公明) 台風第13号による豪雨では、河川の越水や道路の冠水など、県北地域で大きな被害を受けた。被災した住民の恐怖は計り知れない。住民の安心安全確保のため、河川や道路の復旧整備方針は。

土木部長 県管理河川・道路への当面の対策として、護岸崩壊箇所への土の設置や道路の土砂撤去など、応急復旧を実施している。今後は、被災箇所早期の本復旧・適切な維持管理を図り、住民の安心安全確保に努めていく。(ほかに、特別支援教育の更なる充実、公共交通維持のための地域モビリティの展開なども質疑)

設楽詠美子委員(立憲) 第7次保健医療計画の評価は。また、感染症対策の項目が新たに追加される第8次計画の策定方針は。

知事 第7次計画では、中核的な病院の機能強化に取り組むことなどにより、着実に医療提供体制の強化が図られた。第8次計画においては、新興感染症の発生・まん延時にも通常診療との両立が可能な体制整備を図るとともに、良質な医療を切れ目なく、効率的に提供できる実効性の高い計画策定を進める。(ほかに、過疎地域インターン促進事業等による若者の呼び込み、いじめ・不登校・自殺対策なども質疑)

長田麻美委員(維新) ALPS処理水の海洋放出が開始され、漁業関係者は不安を募らせている。海洋放出に係る県の見解と風評被害への対策は。

知事 安全性の理解が進む一方で、漁業関係者が放出に反対している事実を重く受け止め、安心して漁業を継続できるように、寄り添ったサポートをしていきたいと政府に申し入れた。引き続き、風評対策に万全を期すことや風評被害が発生した際は、迅速かつ適切に賠償することなどについて、国と東京電力に責任ある対応を求めていく。(ほかに、牛久沼の越水対策、英語教育の推進なども質疑)

小松崎敏紀委員(自民) 今定例会に「茨城ご当地グルメ総選挙開催準備事業」の予算案が提出されており、新たな「食」に関するコンテンツの創出として期待が高まる場所であるが、この事業の目的や具体的な内容は。政策企画部長 本県を代表する新たな「食」の観光資源の創出と地域振興を目的に、最強グルメを決定する総選挙に向けて準備しており、本事業では、グルメ開発を行う市町村への支援として、専門家からの助言や新グルメ誕生の経緯などの動画制作や配信を行う。(ほかに、茨城県における熱中症対策、蚊媒介感染症への対策なども質疑)

星田弘司委員(自民) 牛久沼エリアに係る越水対策と水防連絡体制にどう取り組むのか。また、洪水浸水想定区域の指定についての所見は。

土木部長 外部の学識経験者などからなる「牛久沼越水対策検討委員会」の検証結果を踏まえながら、越水防止対策について年内を目途に取りまとめる。また、水防連絡体制の強化を図るとともに、県管理の河川の洪水浸水想定区域の策定についても対応していく。(ほかに、第4次茨城県総合がん対策推進計画の成果と次期計画の策定、シルバーリハビリ体操指導士の今後の在り方なども質疑)

業関係者が放出に反対している事実を重く受け止め、安心して漁業を継続できるように、寄り添ったサポートをしていきたいと政府に申し入れた。引き続き、風評対策に万全を期すことや風評被害が発生した際は、迅速かつ適切に賠償することなどについて、国と東京電力に責任ある対応を求めていく。(ほかに、牛久沼の越水対策、英語教育の推進なども質疑)

次回の、令和5年第4回定例会は、12月6日から12月21日までの16日間の会期日程で開催される予定です。

月日	曜	議事予定
12. 6	水	議会運営委員会 本会議 (開会、知事提出議案説明)
7	木	休会 (議案調査)
8	金	休会 (議案調査)
9	土	
10	日	
11	月	議会運営委員会 本会議 (一般質問・質疑)
12	火	本会議 (一般質問・質疑)
13	水	本会議 (一般質問・質疑、議案常任委員会付託)
14	木	休会 (委員会審査準備)
15	金	休会 (常任委員会)
16	土	
17	日	
18	月	休会 (常任委員会)
19	火	休会 (誰もが輝く持続可能な茨城を担う人づくり調査特別委員会)
20	水	休会 (県有施設・県出資団体等調査特別委員会)
21	木	議会運営委員会 本会議 (委員長報告、採決、閉会)

※補正予算が提出され、予算特別委員会を開催するなど、会期日程が変更になる場合があります。

子育て世代の傍聴者や議員を対象とした託児サービスを開始しました

子育て世代の傍聴の促進や子育て中の県議会議員の働きやすい環境を整備するため、令和5年第3回定例会から、本会議や委員会を傍聴される方などを対象に、県庁内保育所(ひより保育園)の一時預かりを活用した託児サービスを開始しました。

なお、託児サービスのご利用には、面談などの事前手続きが必要です。

※託児サービスの詳細は議会ホームページをご確認ください。

<https://www.pref.ibaraki.jp/gikai/takui/>

県議会と地方職員共済組合茨城県支部(県庁内保育所を運営)との協定締結の様子(中央が石井一議長、右側が大井和彦知事、左側が村上典男副議長)

12月8日(金)から10日(日)にかけて「G7茨城水戸内務・安全担当大臣会合」が開催されます

県議会では、G7関係閣僚会合が県の魅力を国内外に発信する絶好の機会であることから、昨年3月に「G7関係閣僚会合誘致推進協議会」(海野透会長)を設置し、誘致の実現を後押ししてまいりました。

こうした活動などの結果、「G7茨城水戸内務・安全担当大臣会合」の水戸市開催が政府より発表され、本年12月8日(金)から10日(日)にかけて水戸市民会館において開催を予定しております。

※G7関係閣僚会合誘致推進協議会の開催結果などは議会ホームページでご覧いただけます。

<https://www.pref.ibaraki.jp/gikai/g7/>